

上映会と対談

緊急開催

7/2

ふしぎな国ニッポンのふしぎな選挙

映画「選挙」

上映と対談

想田和弘 (監督)

山内和彦 (主演)

■「ふしぎな国ニッポンのふしぎな選挙」について

映画『選挙』を観て、ニッポンの選挙のこと、政治のこと、皆さんで考えてみませんか？会場からの声も交えながら、『選挙』そして最新作『選挙2』（7/6より劇場公開）の話を皮切りに、ざっくばらんにお二人にお話いただきます。

■映画「選挙」



ドキュメンタリー映画『選挙』は、想田和弘監督による観察映画第1弾です。2005年秋、小泉旋風が吹き荒れる中、切手コイン商の山内和彦さんがひょんなことから、落下傘候補として川崎市議会補欠選挙に立候補。徹底したドブ板戦で戦います。その様子を裏も表も克明に記録した本作は、ベルリン国際映画祭などに正式招待されたほか、世界二百カ国近くでテレビ放映されるなど、世界的な高評価を受けました。

◎映画HP: <http://www.laboratoryx.us/campaignjp/>

■登壇者プロフィール

* 想田和弘 (そうだ・かずひろ)

1970年生まれ。東京大学文学部卒。スクール・オブ・ビジュアルアーツ卒。93年からニューヨーク在住。映画作家。観察映画シリーズに、『選挙』(07年)、『精神』(08年)、『Peace』(10年)、『演劇1』『演劇2』(12年)。著書に『精神病とモザイク』、『なぜ僕はドキュメンタリーを撮るのか』、『演劇 vs. 映画—ドキュメンタリーは「虚構」を映せるか』。共著に『原発、いのち、日本人』等。最新作『選挙2』が7月6日(土)より公開。

* 山内和彦 (やまうち・かずひこ)

1965年生まれ。通称「山さん」。東京大学文学部卒。自営業(切手・コイン販売業)を営んでいたが、自民党の公募で候補者として選ばれ、2005年、川崎市議会補欠選挙に立候補し初当選。環境委員会委員(05年度)、健康福祉委員会委員(06年度)を務める。2007年任期満了後、不出馬。主夫・ライターに。2011年、統一地方選挙(川崎市議会)に再出馬。著書に『自民党で選挙と議員をやりました』。

■「ふしぎな国ニッポンのふしぎな選挙」開催要項

開催日: 2013年7月2日(火)

時間: 18:00 受付開始

18:15 「選挙」上映(120分)

20:15~21:15 対談、質疑応答

料金: 一般800円 障がい者(付添人1名まで)500円

申込方法: 当日先着順200名(予約不要)

主催・問い合わせ: 合同会社 東風(とうふう)

Tel. 03-5919-1542 Fax. 03-5919-1543

Mail. info@tongpoo-films.jp

会場: 日比谷図書館 日比谷コンベンションホール(大ホール)

住所: 千代田区日比谷公園1番4号(旧・都立日比谷図書館)



* 東京メトロ「霞ヶ関駅」
C4, B2 出口より徒歩約5分

* 都営地下鉄「内幸町駅」
A7 出口より徒歩約3分